

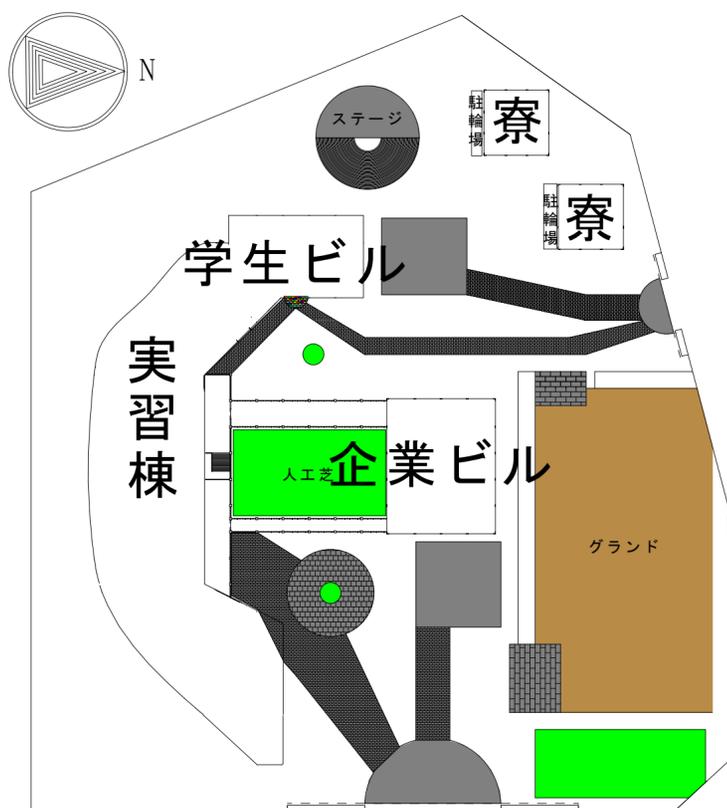
# 愛媛大学

## 建築・社会デザインコース新キャンパス

～Towards greater heights 起業とともに～



配置図 1/2000



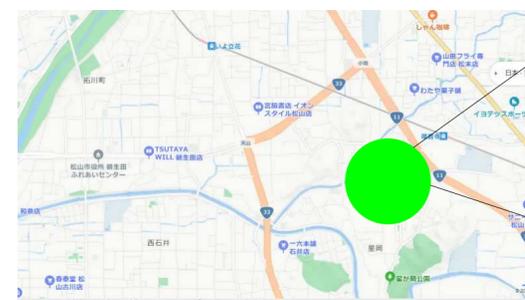
### 建築概要

建築面積	6 9 2 2 m <sup>2</sup>
学生ビル・実習棟	9 5 0 0 m <sup>2</sup>
寮	6 0 5 m <sup>2</sup>
企業ビル	2 1 1 6 m <sup>2</sup>
建ぺい率	1 8 %

### 設計主旨

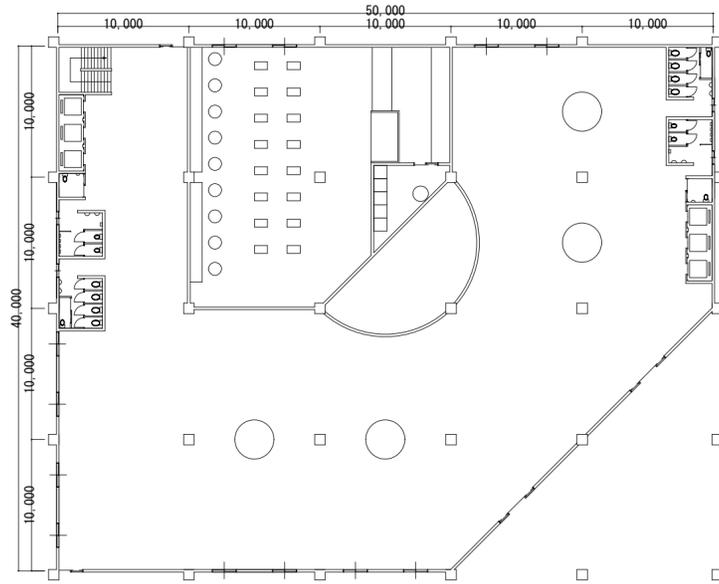
愛媛大学が2026年度に、今ある工学科の社会デザインコースを再編し、建築・社会デザインコースを新設すると発表しました。そこで大学新学科のコンセプトを「企業との連携」と考え、松山市星岡に設計しました。大学の施設内に企業ビルを建て、学生ビルや実習棟などの間に渡り廊下などをつけることにより、学生が建築業の仕事の間近で感じることができることや、実習などの授業の際に企業と協力し、現場で働く方々と授業を行うことで、授業だけでは教わることのできないことなども学ぶことができます。また、実習等の屋上が1～4階までつながっており坂のようにになっているため、地上から4階まで屋上を通って上がることができる特徴などがあります。その他にも、学生寮を配置することで学びの場の充実を考えました。

この新キャンパスは、今後四国の建築を担う素晴らしい拠点地になると考えています。時代が進むにつれ、建築業界も変わっていきます。そのため、今の建築業界にはどのような人材が必要かなどを企業の方々に聞いたり、実際に仕事している姿を見たりすることにより、最先端の建築の知識や技術を身につけることが「愛媛大学建築・社会デザインコース新キャンパス」できると確信しています。

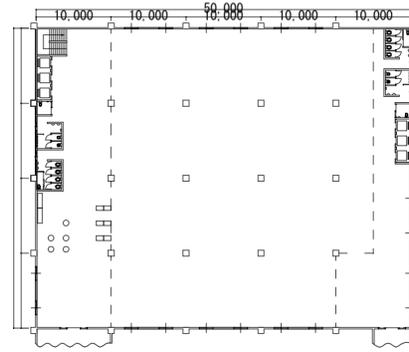


建設予定地 松山市星岡 福音寺駅から徒歩10程度

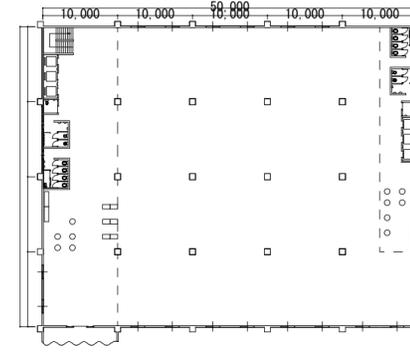
# 企業ビル



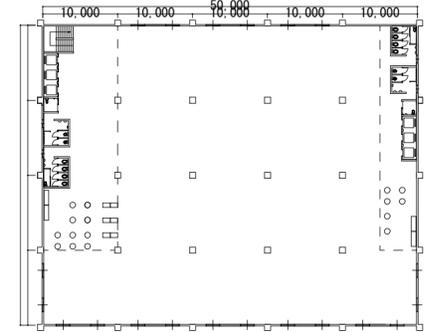
一階平面図 1/400



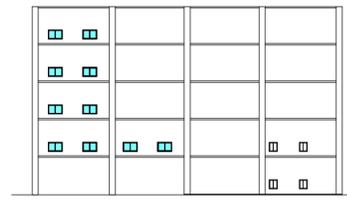
二階平面図  
1/700



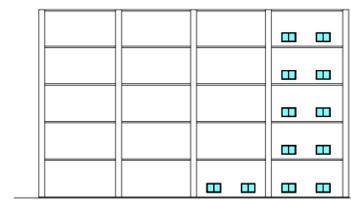
三階平面図  
1/700



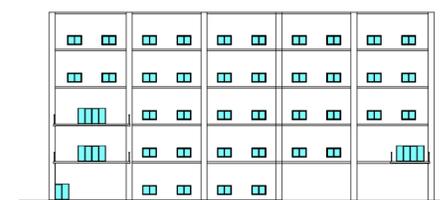
四・五階平面図  
1/700



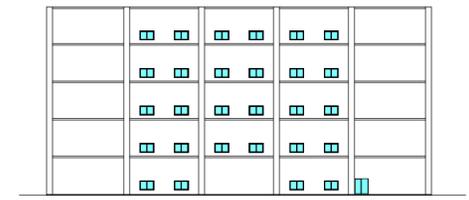
東立面図  
1/700



西立面図  
1/700



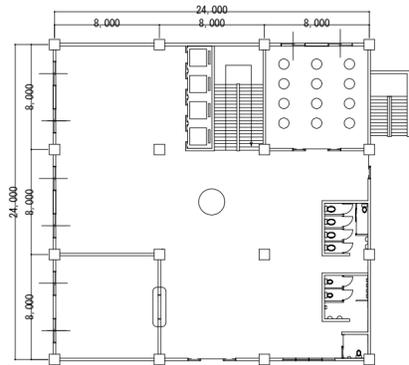
南立面図  
1/700



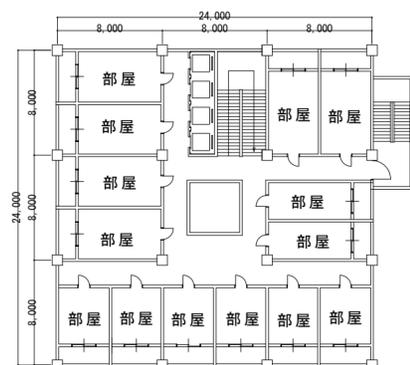
北立面図  
1/700

企業ビルは、両端コアにし二階から提供するオフィススペースを広く確保しました。  
また、一階は広々とした空間にし、働く方々ののびのびと休憩できるようにしました。

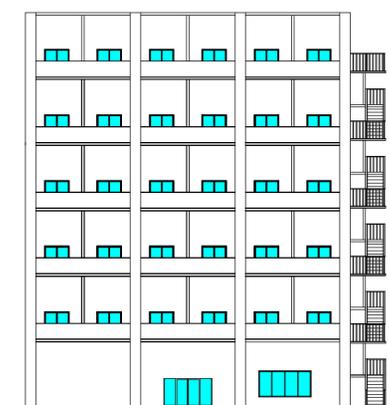
# 学生寮



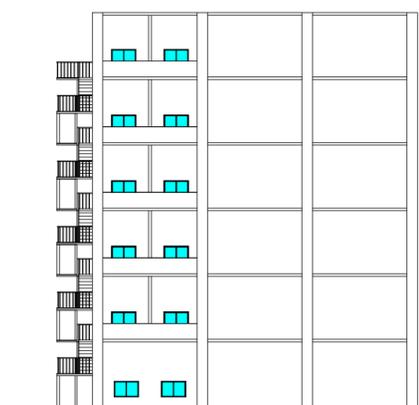
一階平面図  
1/400



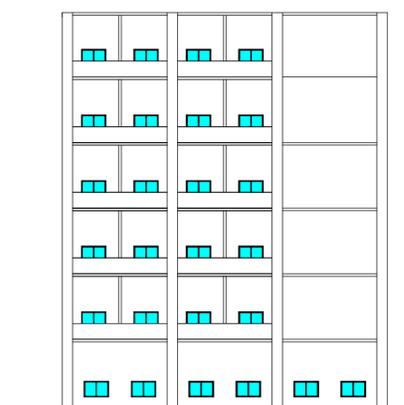
二・三・四・五・六階  
平面図 1/400



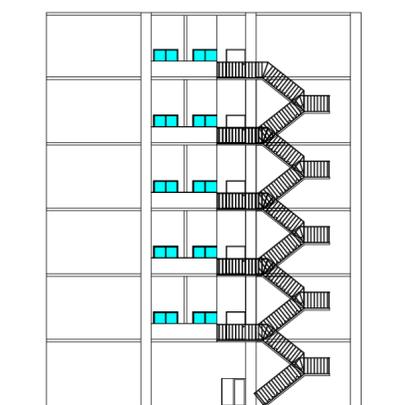
東立面図  
1/400



西立面図  
1/400



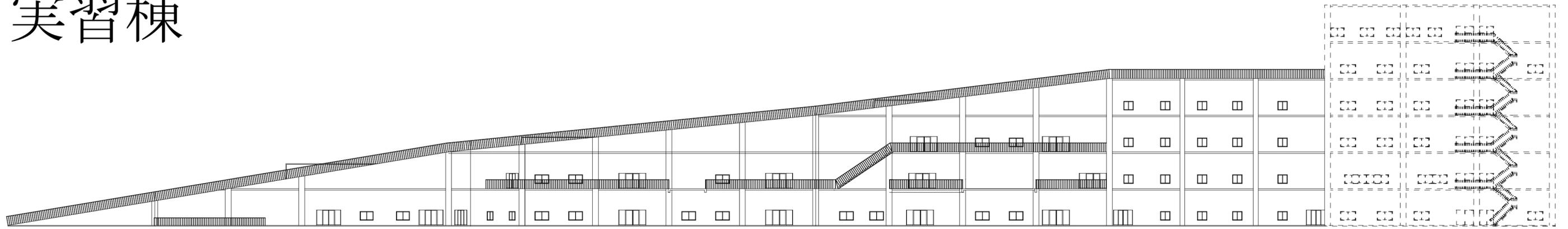
南立面図  
1/400



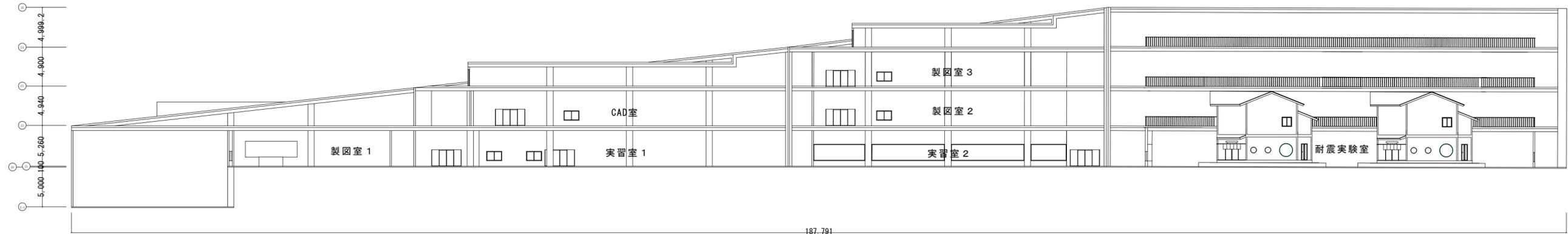
北立面図  
1/400

学生寮は、真ん中を吹き抜けにしコアを一つにまとめて部屋を多く確保しました。  
また、一階に自習室をもうけ、学校が空いてない日でも勉強に集中できるようにしました。

# 実習棟



北立面図 1/400



断面図 1/400

## 製図室



製図室は、百人程が入れるよう大きめに設計しました。さらに、企業ビル側に扉をつけ外からも入ることができるようにしました。

## CAD室



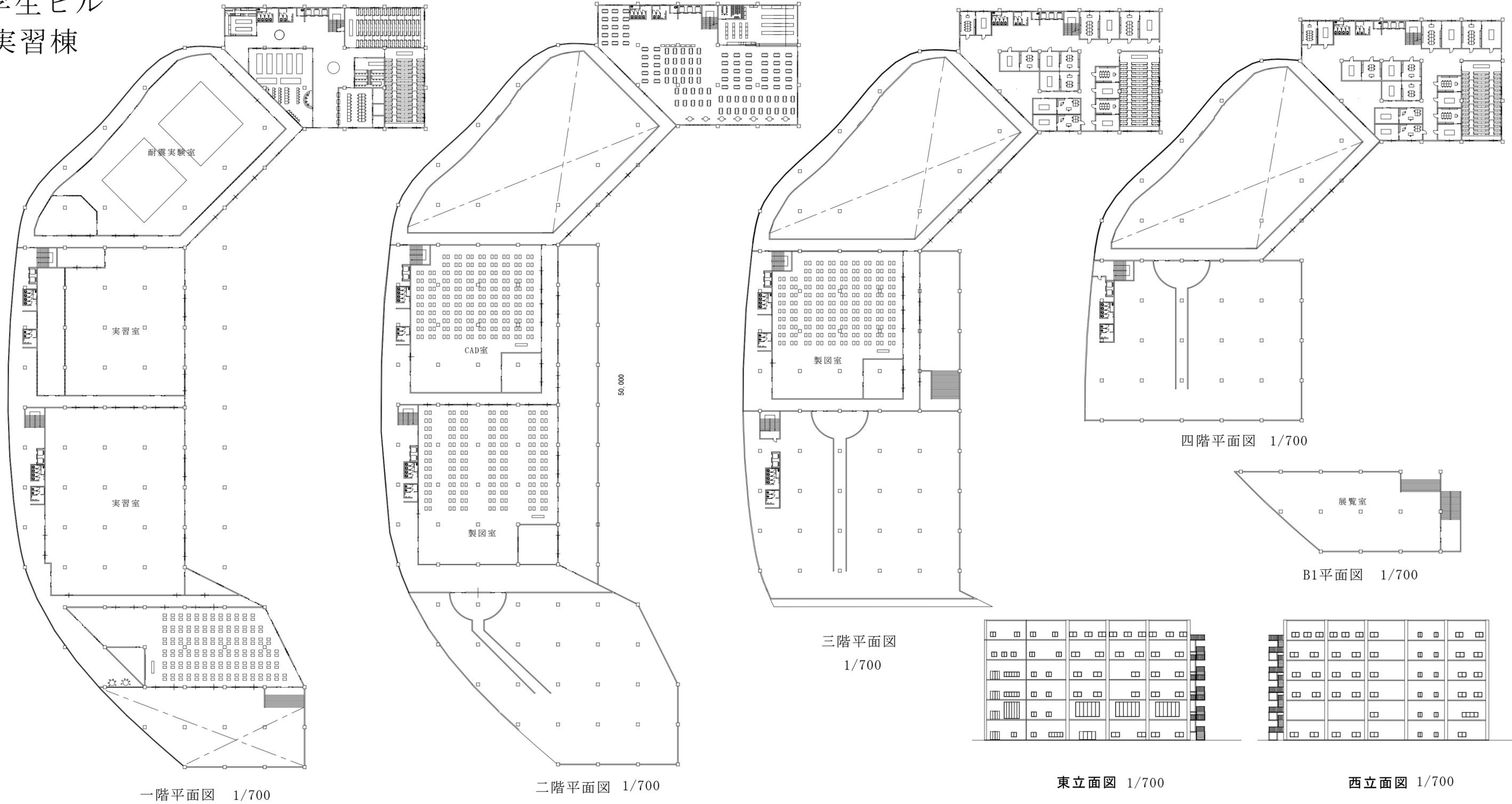
CAD室は、製図室よりも大きくし広々とした空間にしました。また、ベランダにつながる扉をつけ学生が休み時間にリフレッシュできるようにしました。

## 耐震実験室



耐震実験室は、一つのエリアを丸々使い広々とした大きな空間にしました。1～4階まで吹き抜けにし、大きな建物の実験もおこなえるようにしました。また、全階の両脇に通路を付けることでどこでも、実験風景を見れるようにしました。

# 学生ビル 実習棟



学生ビル・実習棟は、企業ビルとの間に渡り廊下をもうけ  
いつでも企業ビルに行けるようにしました。  
また、実習棟の屋上はつながっており坂道のようにになっているため  
四階まで屋上を歩くだけで行くことができます。

